

## ガラス工芸

ねらい	ルーター(ガラス彫刻機)を使って、ガラスコップの表面に絵や模様を彫ることで、創作の楽しみを味わうとともに、用具の安全な使い方を知る。
時間	2時間
費用	200円
対象	小学生以上
可能人数	40人程度
場所	創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記用具</li> <li>・下絵(下絵の大きさ 10 cm×18 cm)</li> </ul> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラスコップ(1個)</li> <li>・ルーター(ガラス彫刻機)</li> <li>・ぞうきん</li> <li>・セロテープ</li> <li>・油性ペン(必要に応じて)</li> <li>・けがきペン</li> <li>・黒紙</li> </ul>
展開	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 用具の準備</li> <li>2 集合, 人数確認</li> <li>3 作り方の説明, 注意事項, 用具の配布</li> <li>4 創作開始             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 紙に下絵を描く。(事前に準備しておくが良い)</li> <li>(2) ガラスコップの内側に下絵を貼り付ける。</li> <li>(3) ルーターの先端に芯を取り付ける。</li> <li>(4) ルーターを使い, 下絵に沿って線を彫る。</li> <li>(5) 細かい線や文字は, けがきペンを使って彫る。</li> <li>(6) 黒い紙をコップの内側に入れてデザインを確認する。</li> <li>(7) コップ表面のガラスの粉を, 濡れぞうきんで拭き取る。</li> <li>(8) 色をつける場合は, 線に沿って油性ペンで色を塗る。</li> </ol> </li> <li>5 後始末と用具の返却</li> <li>6 まとめ(相互鑑賞等)</li> <li>7 解散</li> </ol>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全面には十分気を付ける。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルーターの先端工具はしっかり固定する。</li> <li>・ ルーターの芯はコップに押しつけない。</li> <li>・ ルーターの芯に髪の毛が絡みつかないように気を付ける。</li> <li>・ ガラスの粉がついた手で目をこすらない。</li> <li>・ 濡れぞうきんの上で削ると, コップがすべりにくい。</li> <li>・ 削る時に粉が飛ぶので, 顔を近づけすぎない。</li> <li>・ ガラスの粉を息を吹きかけて飛ばさない。</li> </ul> </li> <li>○ 用具等は大切に扱い, 元の場所に確実に返却する。</li> <li>○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。</li> </ul>

# ガラス工芸

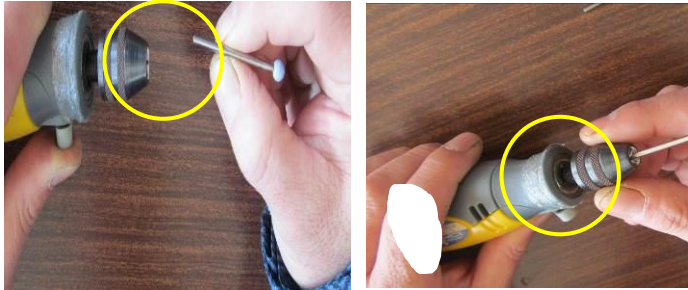
1 コップのサイズにあわせた紙に下絵を描く。



2 コップの内側に下絵をはりつける。



3 ルーター（ガラス彫刻機）に芯を取り付ける。（固定式の彫刻機もある）



ロックボタンを押しながらルーターの根元を左に回し、芯を先端に差し込む。まっすぐ差し込まれていることを確認してから、根元を右に回して固定する。

4 ルーターを使い、下絵にそって線を彫る。



- 細い線や文字は、けがきペンを使って彫る。
- そうきんの上で削ると、すべりにくい。
- コップ表面のガラスの粉を、濡れそうきんで拭き取る。
- 色をつける場合は、線に沿って油性ペンで色を塗る



「ガラス工芸完成!」

## <注意>

- ガラスの粉を吸い込まないように、時々ぬれ雑巾で拭く。
- ガラスの粉がついた手で、目をこすらないようにする。
- 髪の毛が長い人は、ルーターの先端に髪が巻き込まれないようゴムで束ねるなど注意する。